

# 本資料について

- 本資料は下記の論文をもとに作成しました
- 文章内容の正確さは保障できないため、  
正確な知識を求める方は原文を参照してください
  
- 発表日：2003年8月
- 論文名：エンドツーエンド型IPソフトハンドオーバ
- 著者：松岡 保静 吉村 健 大矢 智之
- 出展：電子情報通信学会論文誌 B Vol. J86-B No.8

NTTドコモ マルチメディア研究所

エンドツーエンド型

IPソフトハンドオーバ

- End-to-End IP Soft Handover

名城大学 理工学部 情報科学科 渡邊研究室

山崎浩司

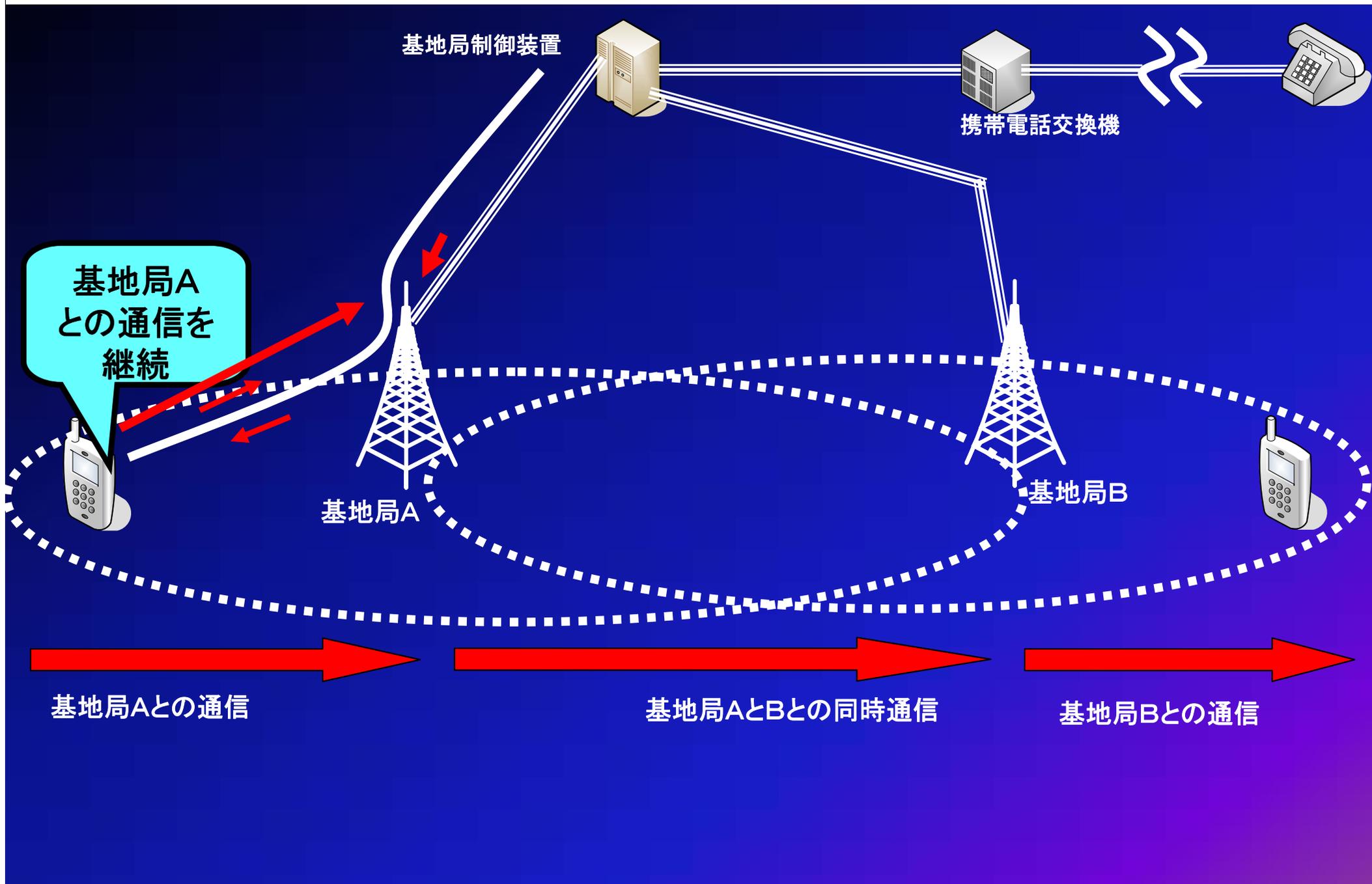
# 題名に？

IPソフトハンドオーバ — IP  
= ソフトハンドオーバ

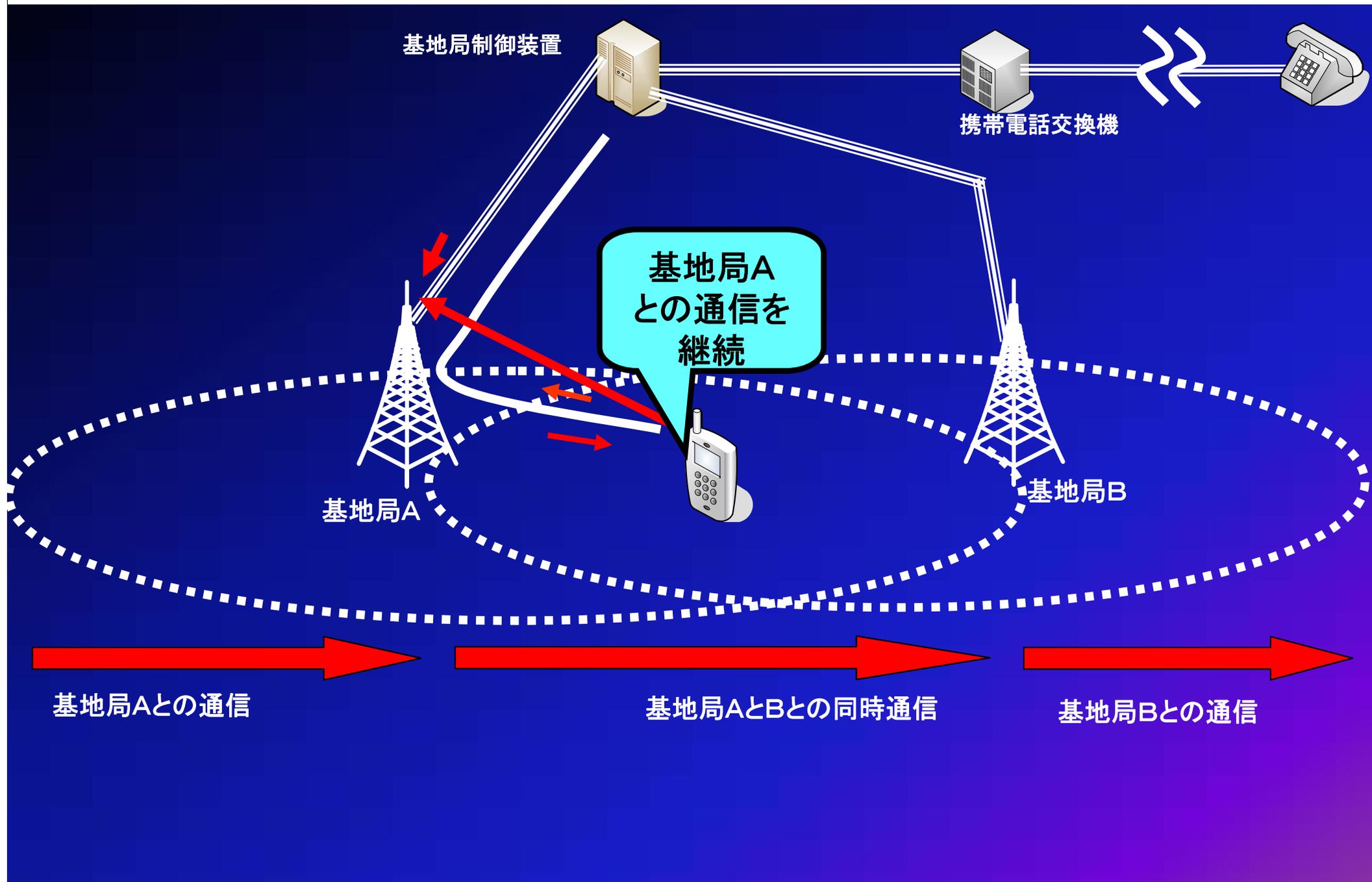
# ソフトハンドオーバーとは

- 携帯電話の技術
- 複数の基地局からの電波を同時に利用する
- ハンドオーバー時にいったん両方の基地局と接続し完全に受け渡してから元回線を切る事により通信の切断を防ぐ
- とぎれそのものが起こりにくい

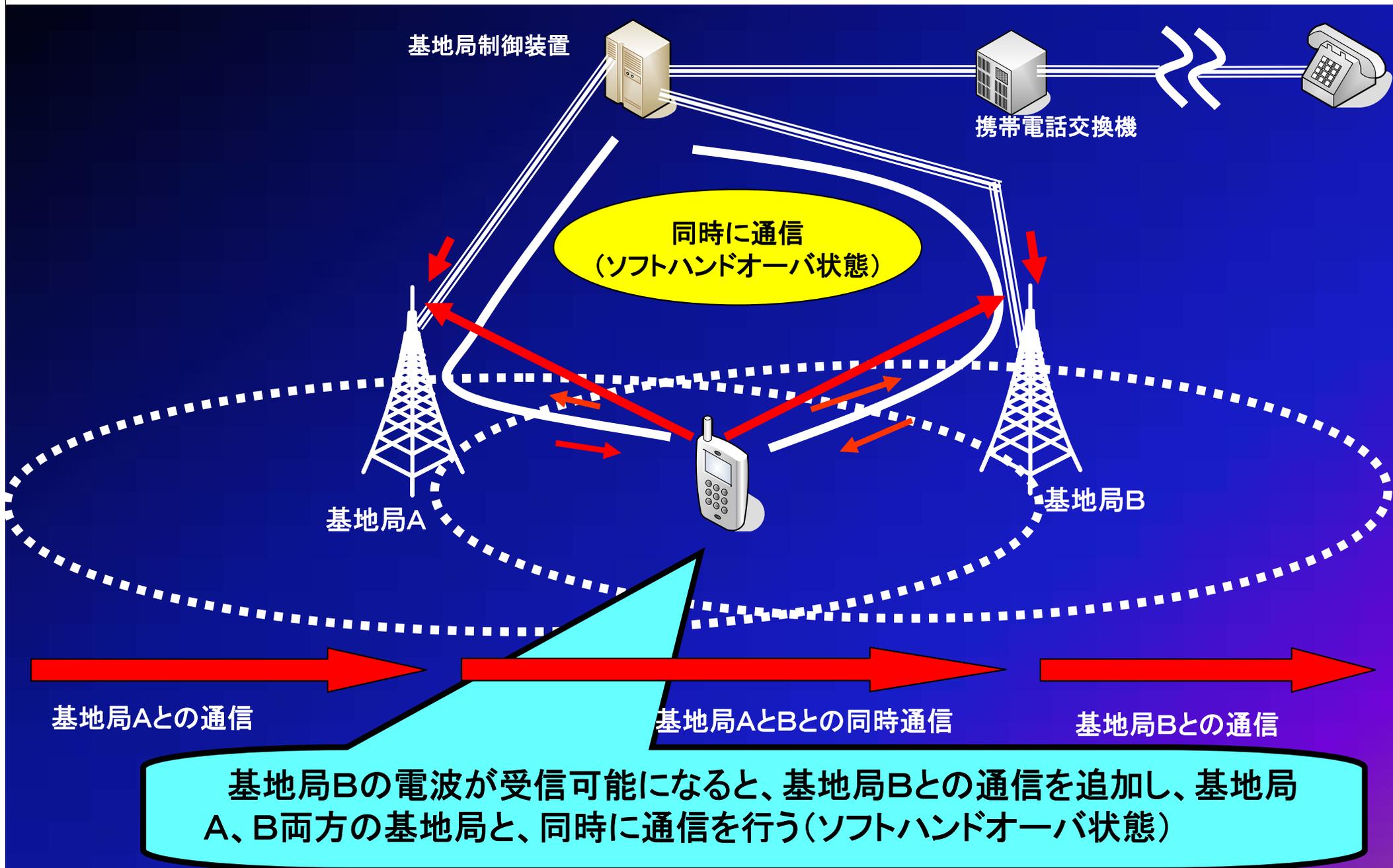
# ソフトハンドオーバーとは



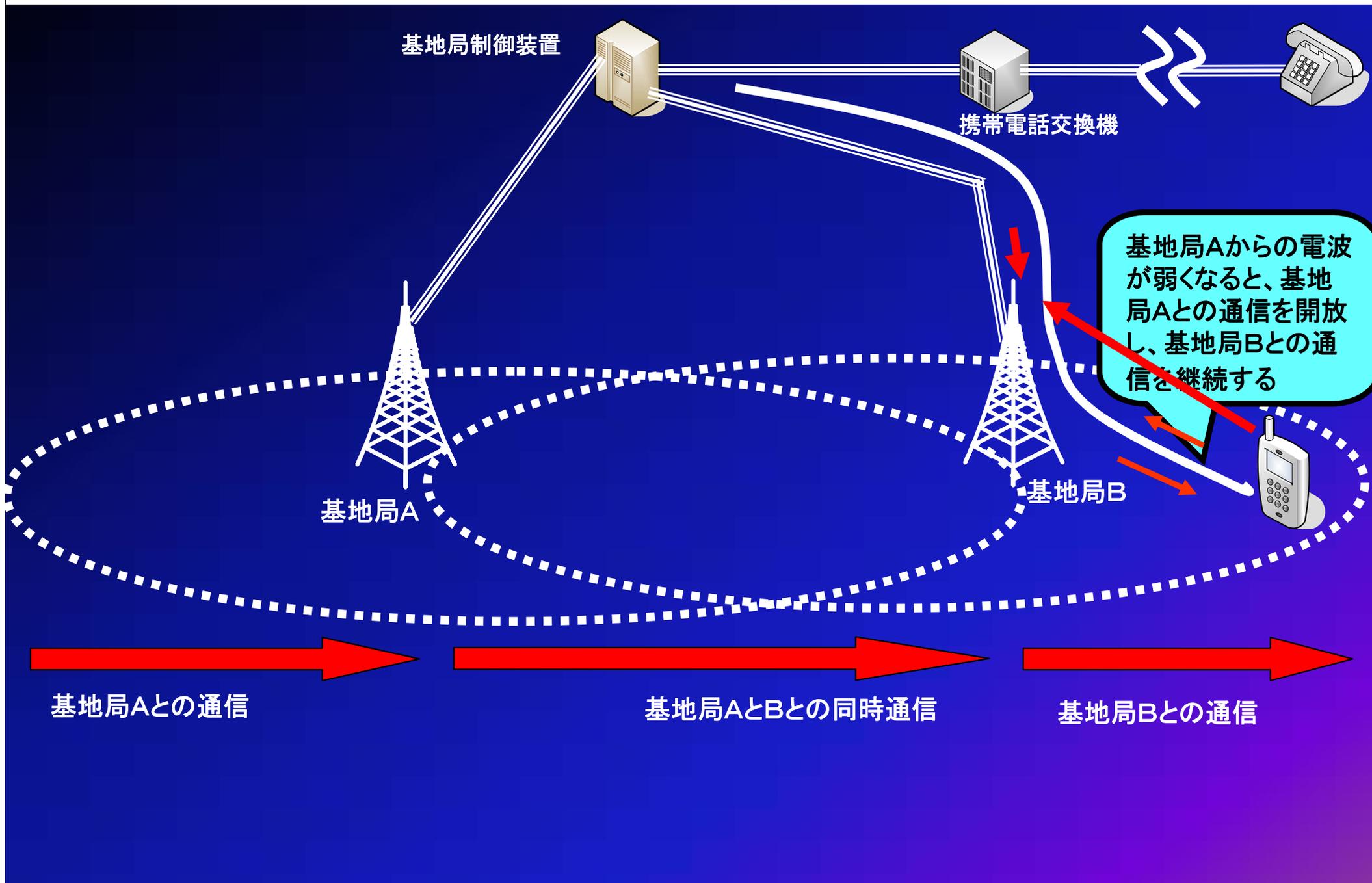
# ソフトハンドオーバーとは



# ソフトハンドオーバーとは



# ソフトハンドオーバーとは



# IPソフトハンドオーバーとは

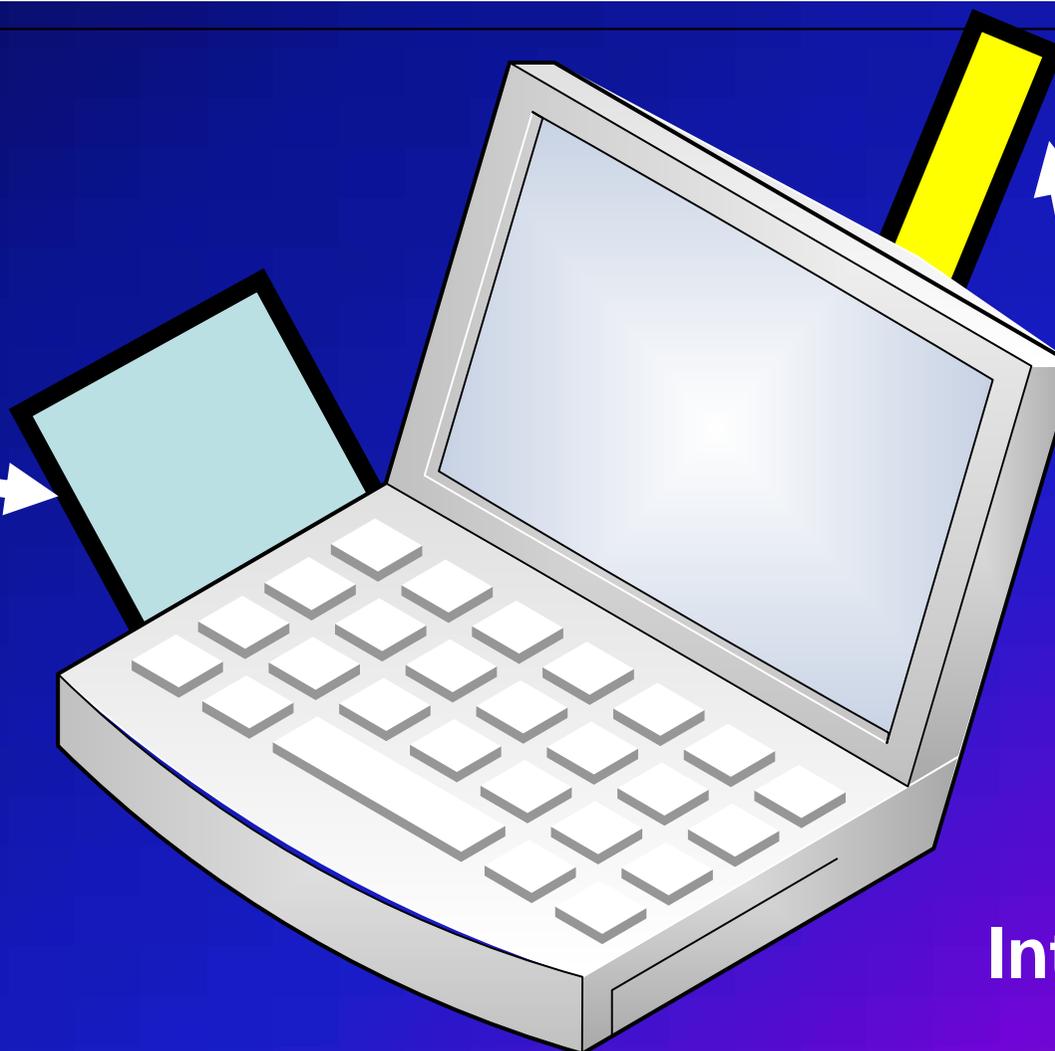
- ・ 一時的に複数の経路にIPパケットを送信し、通信が途切れることなくハンドオーバーを実現できる技術のこと
- ・ 携帯電話と違うこと
  - 通信のためにインタフェースはIPアドレスを持つ

# 使用される端末

インタフェースを二つ搭載

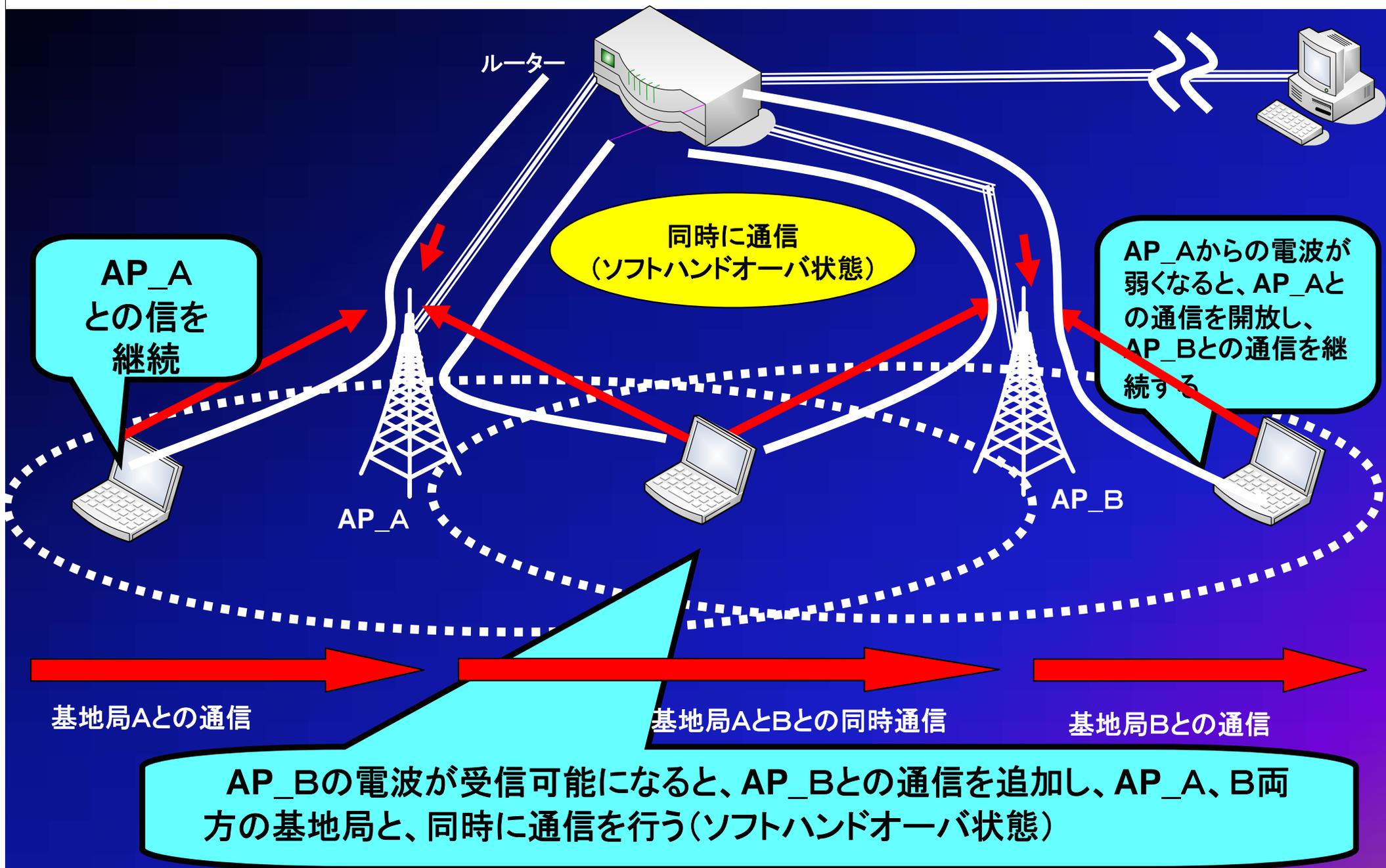
それぞれのインタフェースにIPアドレスが割り当てられる

Interface1



Interface2

# IPソフトハンドオーバーとは



# 今回の発表

- 1.まえがき
- 2.関連研究
- 3.MMSP( Mobile Multimedia Streaming Protocol )の提案
- 4.MMSPの設計と実装
- 5.性能評価
- 6.むすび

- ・MMSPの肝となる部分の輪講を行う
- ・今回の発表で興味を持たれた方、疑問、質問、資料の請求は山崎まで

# 初めに

- ・ 現状のモバイルインターネットサービス
  - 電子メール
  - Webコンテンツの伝送
- ・ 今後期待されるサービス
  - 音声やビデオを伝送するMultimedia Streaming
  - VoIP

# 初めに

## リアルタイムアプリケーション実現への課題

- ・ モバイル端末の通信中の移動  
→ 一時的に通信が途切れる
- ・ 無線リンクでの干渉やノイズによるビットエラー  
→ パケットロスの要因

# 提案方式

- **MMSP( Mobile Multimedia Streaming Protocol )**
- **ハンドオーバーの処理をトランスポート層の  
プロトコルをMMSPが行う**
- **UDPにMultihoming, FEC-Bicastingの機能を  
拡張したプロトコル**

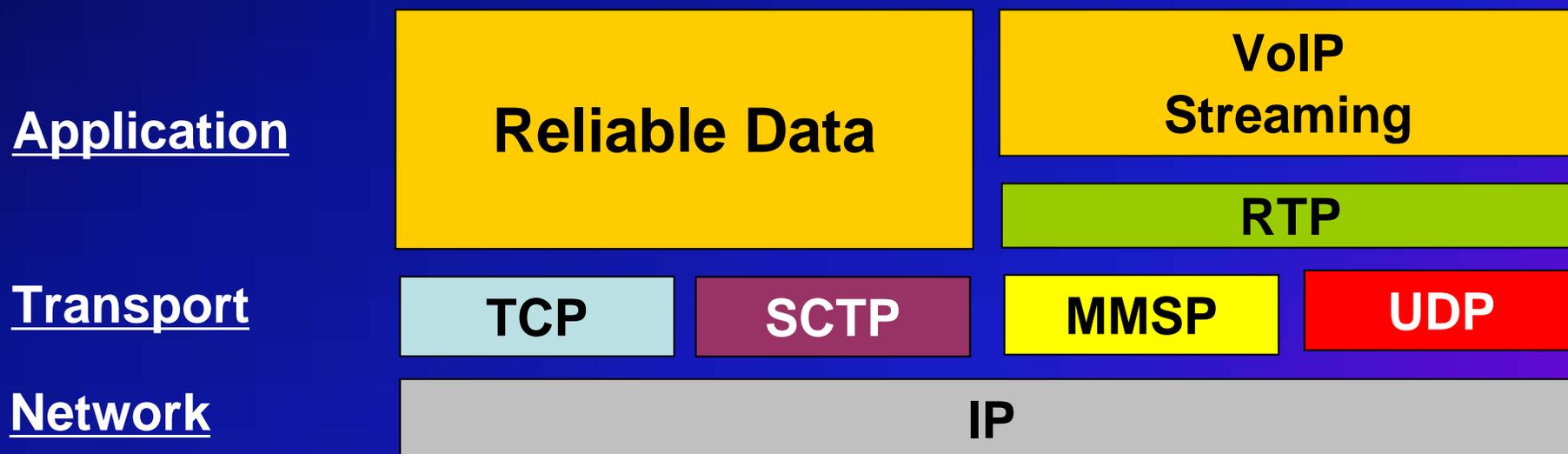
# MMSPのプロトコルスタック

- A new transport layer protocol
  - Multihoming
  - Bicasting
  - FEC ( Forward Error Correction )

- Protocol Stack

RTP  
Real time Protocol

SCTP  
Streaming Control  
Transmission Protocol  
導入OS  
BSD, Linux kernel  
2.4/2.6, Solaris



# MMSPの設計方針

- 既存のIPv4ネットワークや、今後普及するIPv6ネットワークに変更を必要とせず、端末の機能の拡張のみで実現可能
- 対象アプリケーション
  - リアルタイム伝送を特徴とするアプリケーション
  - VoIP
  - Streaming

# IPソフトハンドオーバー実現の為に必要な条件

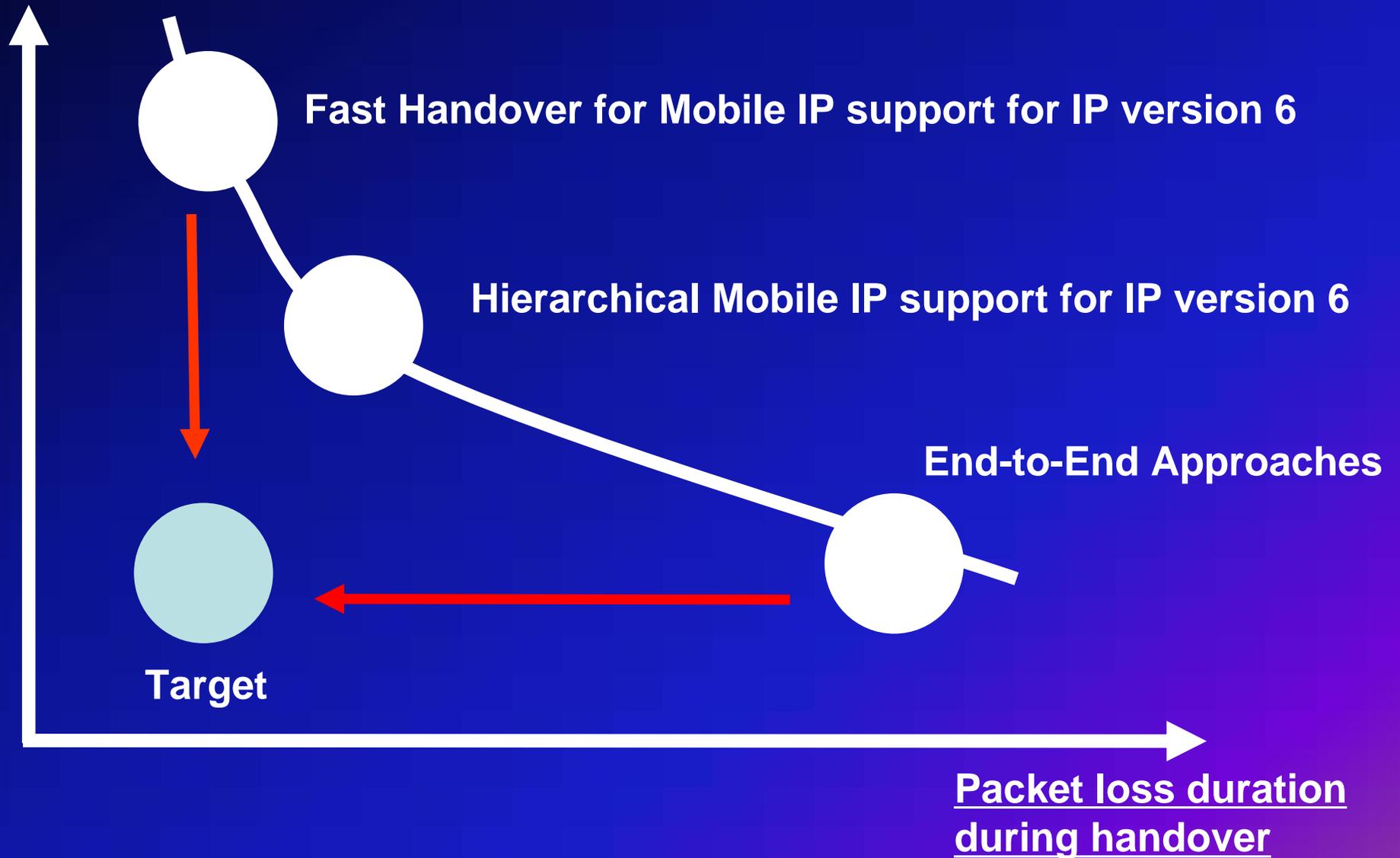
- 機能仕様の為には、全ての端末はMMSPを実装する必要がある
- 移動のためのアドレスの変更
- セキュリティのため通信相手と鍵交換

# 関連研究

- Mobile IP
- 階層型Mobile IP
- Fast Handover
- トランスポート層でのアプローチ

# 既存方式のトレードオフ関係

## Difficulty in Deployment



# MMSP実現のために

- **Multihoming**
- **FEC-Bicasting**
- **MMSPコネクションのセキュリティ**

# 使用される端末

- それぞれのインタフェースにIPアドレスが割り当てられる
- DHCPやRA ( Router Advertisement ) によって別々のネットワークアドレスを割り当てられる
- パケットを送信する場合は、送信パケットの送信元ネットワークアドレスと、宛先ネットワークアドレスを選択する必要がある
- TCPはコネクション設立時にこの選択を行う



# Multihoming

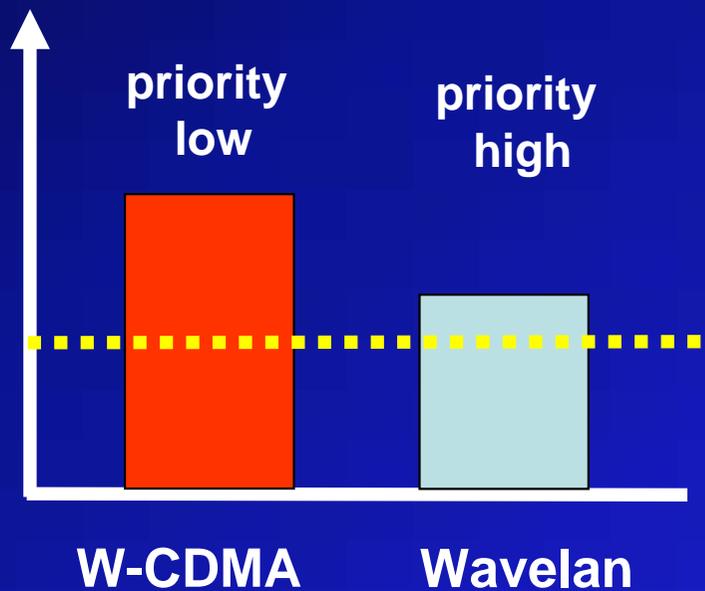
- 複数の通信インターフェースを利用して通信する技術
- MMSPでは、それぞれのインターフェースが、ネットワークアドレスに優先レベルを設定する
- 優先レベルは無線リンクの状態に応じて動的に変更
- 送信端末は複数の宛先ネットワークアドレスの中から最も高い優先度を持つネットワークアドレスに対してパケットを送信する

# Multihoming

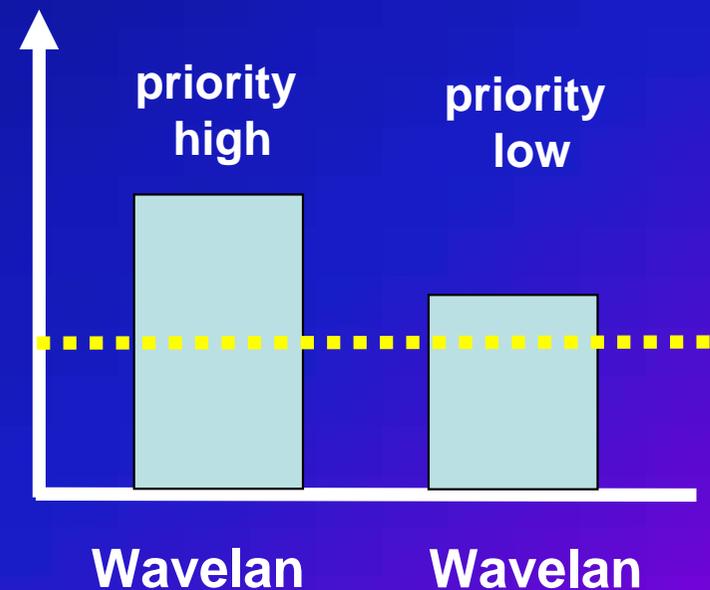
## Address Priority

- Dynamically change base on layer 2 information

wave intensity



wave intensity



# Bicasting

- ・ 同じ位の電波強度の無線LANアクセスポイント  
が二つ存在する場合に、データをコピーした上で、  
二つのアクセスポイントから同じパケットを流す  
こと

# Bicasting

correspondent  
node



mobile node

IF1



IF2



-  strong wave intensity
-  weak wave intensity
-  no wave intensity
-  Data-packet
-  Request Message

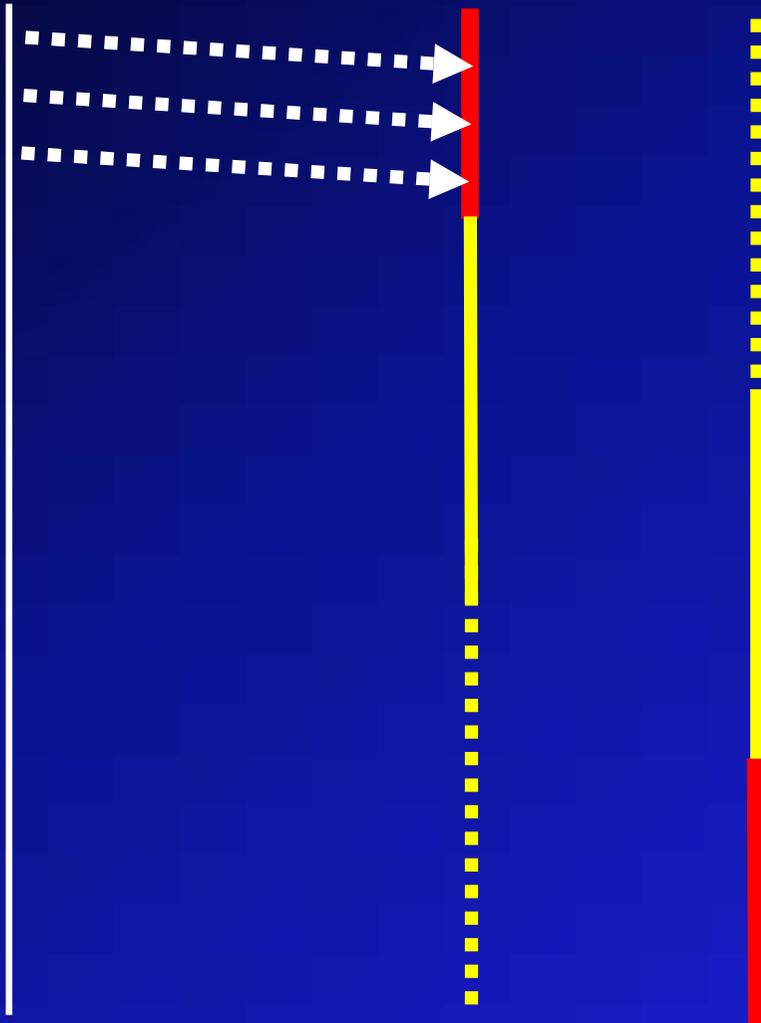
# Bicasting

correspondent  
node

mobile node

IF1

IF2



-  strong wave intensity
-  weak wave intensity
-  no wave intensity
-  Data-packet
-  Request Message

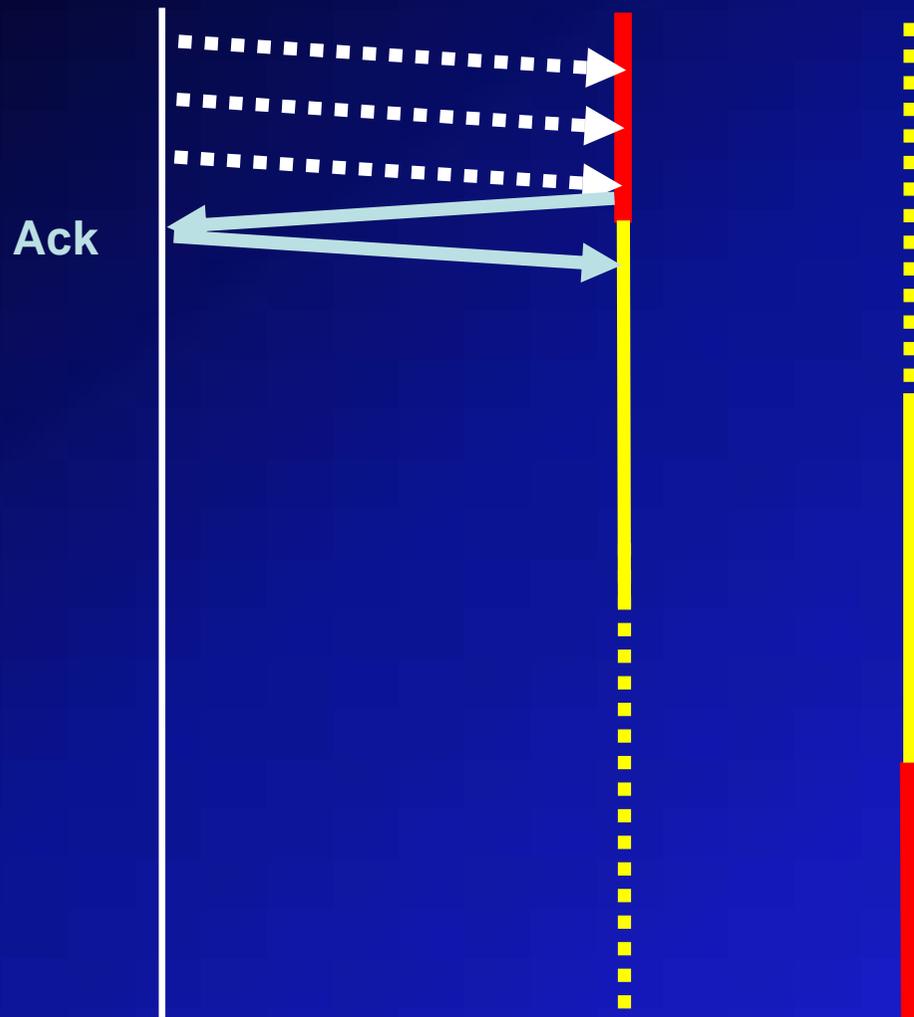
# Bicasting

correspondent  
node

mobile node

IF1

IF2



strong wave intensity

weak wave intensity

no wave intensity

Data-packet

Request Message

Request ( change priority ) priority : low

# Bicasting

correspondent node

mobile node

IF1

IF2

 strong wave intensity

 weak wave intensity

 no wave intensity

 Data-packet

 Request Message

Ack

Request ( change priority ) priority : low



# Bicasting

correspondent node

mobile node

IF1

IF2



strong wave intensity

weak wave intensity

no wave intensity

Data-packet

Request Message

Request ( change priority ) priority : low

Request ( add address ) priority : low

bicasting

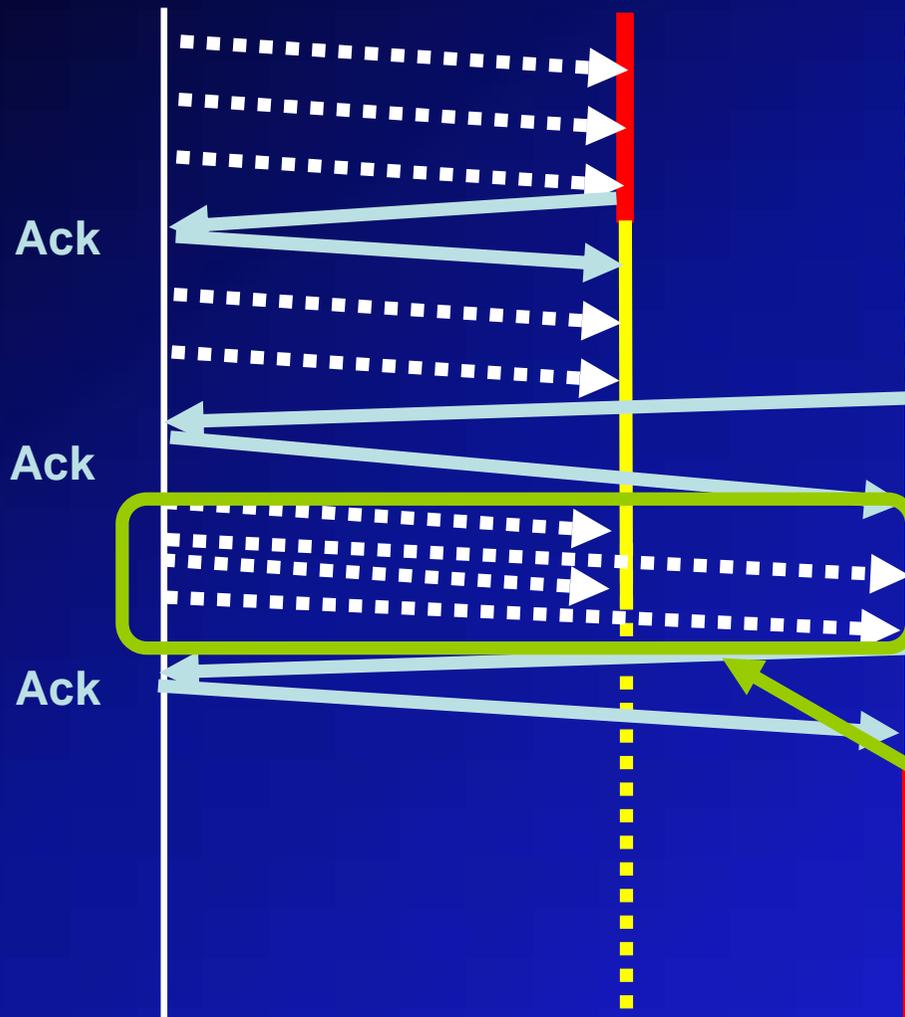
# Bicasting

correspondent node

mobile node

IF1

IF2



strong wave intensity

weak wave intensity

no wave intensity

Data-packet

Request Message

Ack

Request ( change priority ) priority : low

Ack

Request ( add address ) priority : low

Ack

Request ( delete - address ) priority : null

bicasting

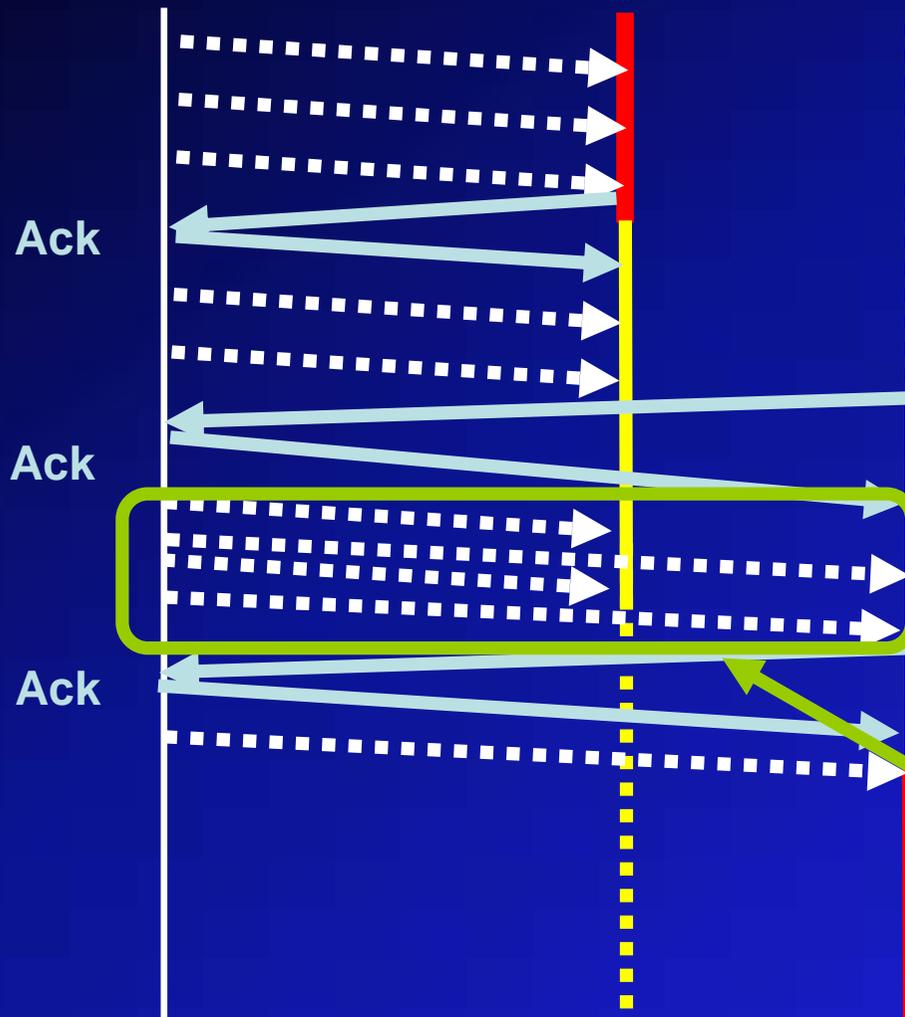
# Bicasting

correspondent node

mobile node

IF1

IF2



strong wave intensity

weak wave intensity

no wave intensity

Data-packet

Request Message

Request ( change priority ) priority : low

Request ( add address ) priority : low

Request ( delete - address ) priority : null

bicasting



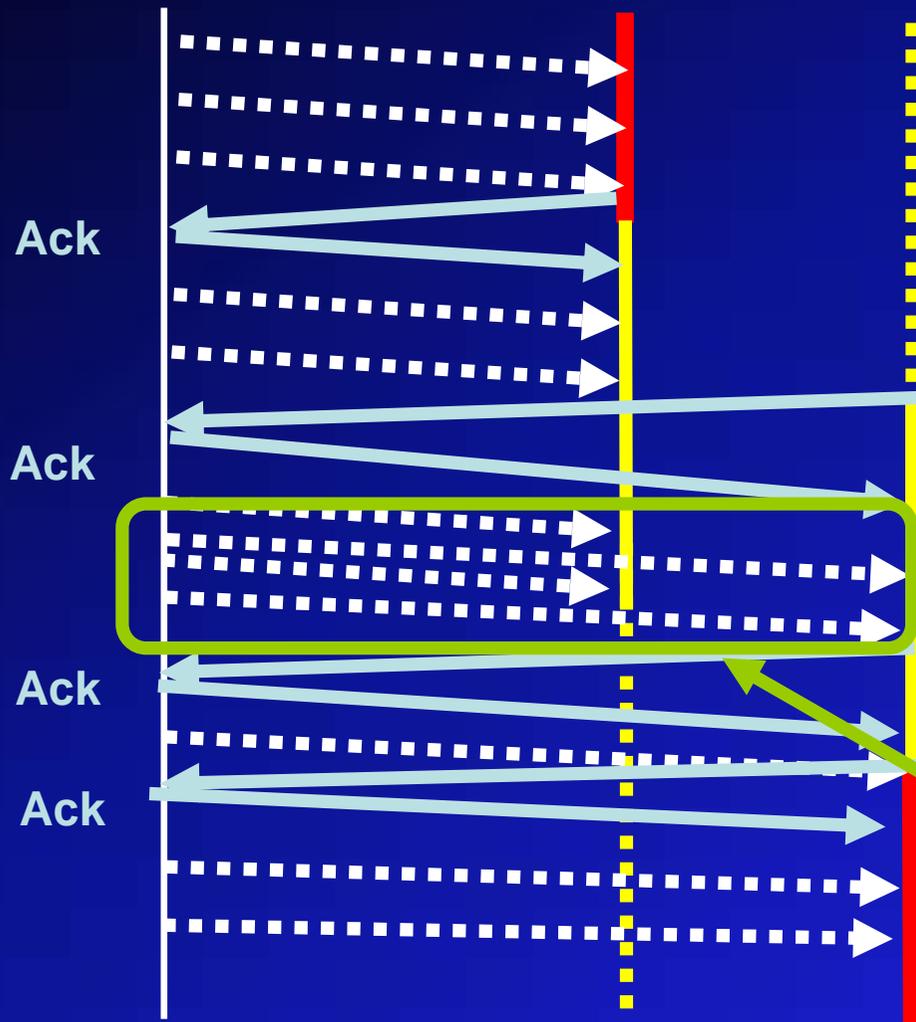
# Bicasting

correspondent node

mobile node

IF1

IF2



strong wave intensity

weak wave intensity

no wave intensity

Data-packet

Request Message

Request ( change priority ) priority : low

Request ( add address ) priority : low

Request ( delete - address ) priority : null

Request ( change-priority ) priority : high

**bicasting**

# Bicasting

Application Layer

Application Data

fragmentation

D1 D2 D3

create copy

Transport Layer

D1

D2

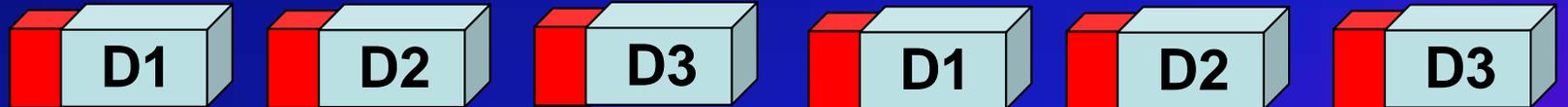
D3

D1

D2

D3

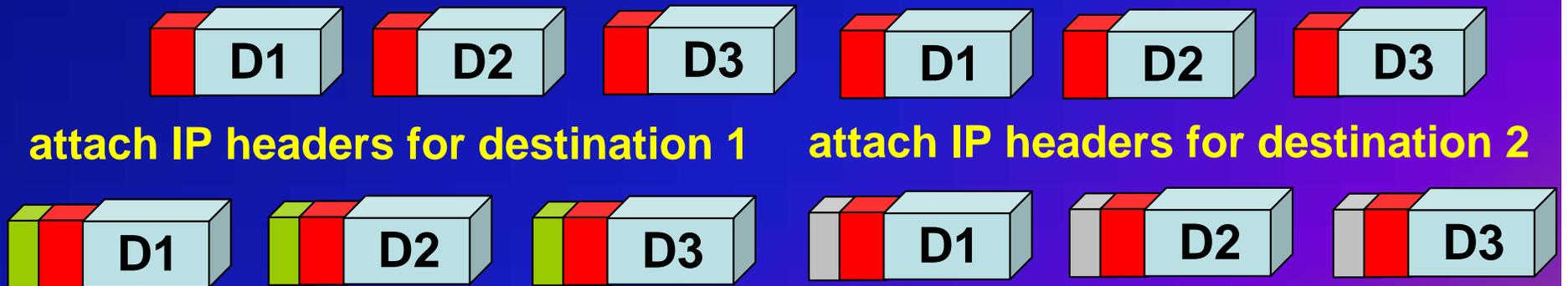
attach transport layer headers



Network Layer

attach IP headers for destination 1

attach IP headers for destination 2



# Bicastingの問題点

- ・受信側ではフラグメンテーション化されたデータが3つともそろわなければならない
- ・同じパケットを複数の経路で送信するのは、エラー耐性の観点から考えると効率が良くない
- ・同一のパケットが両方の経路で消失すると、そのパケットは復元不可能

# FEC-Bicasting

- ・ エラー耐性の強い、効率の良い通信方式
- ・ 高度な数学を使用

## ※FEC ( Forward Error Correction )

→データの廃棄や、誤りを検出した時にそのデータを再送することなく、転送すべきデータに付加した冗長データを用いて復元する技術

# FEC-Bicasting

Application Layer

Application Data

fragmentation

D1

D2

D3

create redundant symbol

D1

D2

D3

F1

F2

F3

Transport Layer

attach transport layer headers

D1

D2

D3

F1

F2

F3

Network Layer

attach IP headers for destination 1

attach IP headers for destination 2

D1

D3

F2

D2

F1

F3

D1

D3

F2

D2

F1

F3

# FEC-Bicasting

Bicasting → 1通り

FEC-Bicasting →  ${}_6C_3 = 6 \times 5 \times 4 / 3 \times 2 \times 1$   
= 20通り

# Security

- ・ モバイル端末が通信相手にIPアドレスの追加、削除、優先レベルの変更、を要求するメッセージは容易に偽造できる。
- ・ reply攻撃、man-in-the-middle攻撃への対策が必要
- ・ 端末同士の認証が必要
- ・ IPsecを用いることにより通信端末同士の認証可能

# Security

- ・ IPsecのSA( Security Association )はIPアドレスベースで管理
- ・ IPアドレスが変更する度に、SAを更新するのは処理の負荷
- ・ **MMSPでは独自に通信の奪取を防止するためのセキュリティ機構を有する**

# Security

- ・ 通信端末同士は、通信開始時にDiffie-Hellman鍵交換方式によって、共有鍵を生成
- ・ モバイル端末から、通信相手への要求メッセージには、HMAC( Hash-based Message Authentication Code)によって署名を付加する
- ・ HMACには、Diffie-Hellman 鍵交換で生成した共有鍵を使用する

# Replay攻撃

- 不正侵入手段の一つ
- パスワードや暗号鍵などを盗聴しそのまま再利用することでそのユーザに成りすます方法
- パスワードが暗号化されていても、暗号化された後のデータをそのまま使用
- 受け取った相手は正しいパスワードを正しく暗号化していると思い過ごす

# Replay攻撃に対するの対策

## 対策

- ・ 要求メッセージにシーケンス番号を付加
- ・ 一度ネットワークに送信したメッセージを再利用される  
事を防ぐ

# Man-in-the-middle 攻撃

- 暗号通信を盗聴したり介入したりする手法の一つ
- 通信を行う二者の間に割り込み、両者が交換する公開情報を自分のものとすりかえることにより、気づかれることなく盗聴したり、通信内容に介入したりする方法

# Man-in-the-middle 攻撃に対しての対策

- ・ MMSPの機能自体では対応不可能

## 対策

- ・ 通信端末間であらかじめ秘密共有鍵を設定
- ・ 相手の公開鍵の設定
- ・ 認証局 ( CA : Certificate Authority )などの公開鍵の正当性を証明する第三者が必要

## MMSP

- ・ IPソフトハンドオーバーを実現するための  
プロトコル
- ・ UDPの拡張
  - Multihoming
  - FEC-Bicasting